

2022年10月11日発行

22-41号

（http://www.jremnant.com/）

現場から（最近のニュースから）

**満足できません**

コロナ禍で旅行も行けず、人と会うことも制限され、会食することもできない日々が続いていたときは、いつになったら旅行に行けるのか、みんなと会えるのかと言う声が多くありました。ようやく、落ち着いてきて、外国からの入国も緩和され始め、観光支援策「全国旅行支援」も始まりました。いままで我慢してきた分、楽しもうという人々もおられるでしょう。しかし、それでほんとうに楽しい日々が始まるのでしょうか。

極上の贅沢を無料で満喫できるが、ただ一つだけ条件があるなら、どうするかということを問う記事がありました。

《その最高級ホテルには、豪華な食事とゴージャスな部屋が用意されている。プールサイドで過ごすもよし、エステを受けるもよし。夜はキングサイズのベッドが心地よい。にこやかなスタッフたちが控え、最先端の医療サービスだって受けられる。しかも、これらすべてが無料だ。ただし、条件が1つ……》

　その条件とは、「一度チェックインしたら、永久に出られない」ということです。

あなたは、どう思いますか。

　記事では、この提案をされた人は、即、断っていました。その理由として「高級っていうのはね、貧乏していてたまにやるからうれしく感じるのよ。どんなに素敵な景色だってひと通り見たらね、3日くらいは感動が続くけど、それが日常になったら、途端にありがたみがなくなっちゃうのよ。」ということです。おいしすぎるものは、飽きるのは早く、衣食住はどれにも、自分が育って来た相場感があり、そこから大きくかけ離れると、喜びどころかストレスになるということです。ですから、どんなにお金持ちになっても、以前の生活をそのまま続けるほうが楽だということです。（女性セブン１０月１３日号＜衣食住すべてが充実した無料の最高級ホテル　「永久に出られない」と言われたら？＞より）

　だれでも自分が願ったとおりになっても、それで満足し続けることはできません。大好きな人と結婚したつもりだったのに、日が経つと、自分が変わったわけでも、相手が変わったわけでもないのに、「性格の不一致」という理由で離婚したりします。欲しかったものを手に入れたら、わくわくしますし、やりたかったことができたり、目標を達成したら、とてもうれしいですが、それが続くことはありません。次の新しい目標を目指すことが立派なように言われますが、実は、「少しも満足を得られていない姿」だということではないでしょうか。コロナ禍で自由がないと思えて、なにか縛られているように感じていたかもしれませんが、実は、コロナが問題ではなく、自分自身の中になにか縛られている部分があって、その縛られている部分が苦しくて、そこから解放されたくて、自分なりの満足を求めているだけではないでしょうか。

　心の真ん中に空いている穴のような、なにによっても満足できない思い、なにかに縛られているような苦しさ。その原因は、生まれ育ちの環境でも、だれかのせい、なにかのせいでもありません。ほんとうの原因と、そこから解放される道について、お伝えしたいことがあるのです。

救いの道

だれでも幸せになって、うまくいきたいのに、なぜ人生がこんなにも苦しくてつらいのでしょうか。

予期せぬ事故にあい、やることなすこと、すべてうまくいかず、会社ではやりがいどころか、仕事と人に疲れるばかりです。学校は、もはやいじめの天国になりつつあります。家庭内は冷たい風が吹き、一つ屋根の下でばらばらになり、実際に崩壊しているところも少なくありません。そのうち体は病気になり、心も病んでしまい、眠れない夜が続きます。お酒や薬に頼り、ギャンブルや快楽に走ってみても答えはありません。わらにもすがる思いで占いをして、おふだやお守りをつけてみますが、解けそうにもなく、どんどんひどくなるだけです。

ときには、表では他人がうらやむほどの成功をおさめたのに、裏は穴が開いてもれていくし、隠れた問題でなげき、ため息をつきながら人生のむなしさを感じています。胸にはぽっかりと穴が開いて、埋められません。とても憂うつになって、時々、自殺の衝動にかられます。幻聴や幻覚に悩まされるときもあります。

なぜこうなったのでしょうか。

それは、人が神様を離れているからです。魚が水を離れ、木は土から根を放り出すと枯れて苦しみ死んでいきます。人は神様に会って神様とともにいるべきたましいを持つ存在です(創世記1:27)。ですから、神様と出会う時、すべての問題が解決され、新しい人生が始まります。しかし、人は罪を犯して神様を離れてしまい、二度と神様に会うことができなくなりました。そのときから、目には見えない暗やみの力が、人を運命の力に閉じ込めて、苦しめて滅ぼしているのです。それで、どんなに暴れても抜け出すことができません。どんどん疲れはてて倒れるだけなのです。

神様は苦しみの中にいる人を愛し、この運命の泥沼から抜け出して、神様に出会うことができる道を開いてくださいました。その道がイエス･キリストです。イエス･キリストが罪人の私たちの身代わりとなって、十字架を背負い、すべての罪を赦してくださり(ローマ5:8)、私たちを苦しめていた暗やみと呪いの勢力を完全に打ち砕いて勝利なさいました(Ⅰヨハネ3:8)。そして言われます。「わたしは道であり真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれ一人として神に会うことはできません」(ヨハネ14:6)イエス･キリストは神様に会う道となりました。「疲れて重荷を負っている人はわたしのところへ来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(マタイ11:28)と私たちを招いておられます。

もうこれ以上、苦しみの人生にとどまっている理由はありません。道であるイエス･キリストを信じることで、神様に会うことができます。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです」「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」だれでもイエス･キリストを救い主として信じ、心に迎え入れれば救われます。下の「受け入れのお祈り」を通してイエス・キリストを心に迎えることができます。

「愛の神様、神様の驚くべき愛と、救いの計画を感謝します。今、私は罪人であることを

認めて、悔い改めます。私の心の扉を開いて、今、イエス・キリストを私の救い主、私の

神様として受け入れます。私の罪を赦してくださり、私を救ってくださったことを感謝

いたします。これからは、神様のみこころに従って生きる者にしてください。イエス・

キリストの御名によってお祈りします。アーメン」

相談のある方は、いつでも連絡ください